

たんぽぽ薬局(株)

岐阜市・調剤薬局

平成27年度
認定

女性が80%超と圧倒的に多い中、妊娠しても育児休業を取得して復帰するのが当然のこととして定着。スキルアップのための研修も充実。

従業員数/男性185名 女性933名 計1,118名 ※平成31年1月1日現在



薬剤師として働く多田麻奈美さんは、1人目の育児後は時短、2人目を出産した現在はパートとして復帰。「その時に合った働き方が選択でき、ゆとりを持って働ける」と話す。

キャリア継続のために

卸売業・小売業

「薬剤師のスキルを大切にしたい」
社員の83%を女性が占めるたんぽぽ薬局では、妊娠しても育児休業取得後、職場復帰するのが当然のこととして定着している。育児休業者は毎年100人前後を数え、社内には「お互い様」の気持ちが根付き、子育てに理解ある雰囲気だ。

という社員は多い。ニーズを吸い上げて使いやすい制度を整えるのはもちろん、エリアマネージャーを中心に、常に残業などの負担が少ない働き方や人員配置を考え、無理なく続けられる職場をつくりたい」と話すのは、人事本部の柴山本部長。

休業中には、業務に関する資料や社内報を毎月送付し、希望者はインターネット研修も実施している。女性従業員で育児との両立で退職する者はほとんどなく、ご主人の転勤による退職が多かったため再雇用制度を2012年に導入。14年12月には従業員の要望から、病児・病後児保育の保育料補助を実施し19年1月までで195件の利用があった。また15年6月からは計画有休制度を導入し、男性も含めライフの充実を図っている。そして、育児休業復帰後は育児



意欲ある職員のキャリアアップを応援するため、細やかな研修制度を用意。育児復帰後の不安払拭にも活用し、離職防止にも寄与している。

短時間勤務の利用者が多いが、中には利用していないフルタイム勤務者も増えているため、今後もさらなる制度の充実と一人ひとりの意識付けや認識がキャリア継続及び向上に繋がると考える。